

# 新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業

## 1 趣 旨

21世紀の世界が地球規模で直面する問題として、人口の爆発的な増大による①食料不足、②地球温暖化・環境破壊、③資源エネルギーの不足、④健康・高齢化問題等がある。食料、資源、エネルギーを海外に依存し、また、高齢化が急速に進む我が国にとっては、特に重要な問題である。これら諸課題の解決を得るためには、基礎研究の強化による新しい発想に立った新技術・新分野の創出が急務となっている。

本事業は農林水産業・食品産業等の分野における基礎研究を対象とした、唯一の競争的研究資金として平成8年度に創設されたものであるが、第3期科学技術基本計画の議論においても基礎研究の推進が強く打ち出されているところであり、特に若手研究者が意欲を持って様々な研究機会に挑戦できる環境の整備が求められている。

このように、競争的研究資金の充実強化が施策として強く求められていることから、平成18年度においても新規採択枠を拡充する。

## 2 内 容

新しい発想に立って生物機能を高度に活用した新技術・新分野創出のための基礎研究を推進するため、独立行政法人・大学等から課題を公募し、適正な評価を踏まえて採択された課題に対し委託研究を行う。

また、39歳以下の若手研究者を対象とした課題の公募も行う。

- 研究対象分野：① 生物機能解明・生産力向上分野  
② 高機能・高品質食品分野  
③ 生物系素材分野  
④ 生物機能利用による環境改善分野  
⑤ 工学・環境学的手法による生物機能向上分野  
⑥ 共通基盤に関する研究分野

研究費：1課題当たり年間9.5千万円程度（間接経費を含む。）

研究実施期間：原則3～5年間

## 3 実施期間 平成8年度～

## 4 平成18年度概算決定額 4,788（4,455）百万円

（担当課：農林水産技術会議事務局 先端産業技術研究課）